

学校評価の結果の報告

初秋の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、7月には、保護者の皆様にご協力いただいて、吉海小学校の学校教育に関するアンケート調査を実施しました。それらの結果と今後の改善点について、下記のとおりお知らせいたします。評価については、90%以上達成なら「◎」、70%以上達成なら「○」、50%以上達成なら「△」、50%未満の達成なら「×」で示しています。なお、この結果や改善点についてご質問等がある場合は、学校までご連絡ください。

記

1 自己評価の結果

(1) 確かな学力の定着・向上

|   | 評価の観点              | 評価  |   |
|---|--------------------|-----|---|
| 1 | 児童は、授業内容が理解できているか。 | 教 師 | △ |
|   |                    | 保護者 | ○ |
|   |                    | 児 童 | ○ |

|   | 評価の観点            | 評価  |   |
|---|------------------|-----|---|
| 2 | 児童は、進んで読書をしているか。 | 教 師 | △ |
|   |                  | 保護者 | × |
|   |                  | 児 童 | ○ |

|   | 評価の観点                                            | 評価  |   |
|---|--------------------------------------------------|-----|---|
| 3 | 児童は、決められた時間（低学年30分、中学年45分、高学年1時間）、毎日学習に取り組んでいるか。 | 教 師 | △ |
|   |                                                  | 保護者 | ○ |
|   |                                                  | 児 童 | ○ |

|   | 評価の観点                      | 評価  |   |
|---|----------------------------|-----|---|
| 4 | 児童は、忘れ物がないように次の日の準備をしているか。 | 教 師 | ○ |
|   |                            | 保護者 | ○ |
|   |                            | 児 童 | ○ |



- 1： 様々なテストや調査から、「書く力」「伝える力」に大きな課題が見られています。火曜日の学力アップタイム（国語）の活用法を見直し、学力アップ作文や語彙力アッププリントへの取組を始めました。児童が書いた良い文章を紹介する給食時の放送が刺激となり、書くことへの意欲が高まってきています。また、引き続き、保護者の皆様に学習内容や学習状況を伝えることができるよう、定期的に「学習ファイル」を持ち帰ります。小学生にとって、振り返りを行うことこそが最大の「知識・技能の定着」の手段となります。目を通していただき、励ましの言葉掛けや「振り返りプリント」による復習にご活用ください。
- 2： 図書委員会による読書啓発イベントで、全教職員のおすすめの本を紹介したり、学級担任が一人一人に応じた本を選んで勧めたりして、多分野の本に触れる機会を設けます。学校での様子はホームページに掲載しますので、のぞいてみてください。週末に図書の本を持ち帰った際には、お子様と一緒に本を開いていただき、感想を伝え合ってみてください。
- 3： 授業に関係する教職員で、宿題や「学習ファイル」への取組み方について協議しました。中学校では、毎日の宿題として「自主学習ノート」が出ているようです。宿題だけでなく、自分自身で取り組むことのできる学習を探して少しずつ取り組んでみましょう。
- 4： 落ち着いて学習するためには、忘れ物をしないことが第一です。学校では、計画帳に印を付けながら準備することで、自分で確認する意識を持たせられるよう指導しています。今後も、ご家庭からのお声掛けをいただけると幸いです。

(2) 豊かな心の育成

|   | 評価の観点                      | 評価  |   |
|---|----------------------------|-----|---|
| 1 | 児童は、学校や家庭、地域で、進んで挨拶をしているか。 | 教 師 | ◎ |
|   |                            | 保護者 | ◎ |
|   |                            | 児 童 | ◎ |

|   | 評価の観点                            | 評価  |   |
|---|----------------------------------|-----|---|
| 2 | 児童は、生活の中のいじめや差別に気付き、正しい行動をしているか。 | 教 師 | ◎ |
|   |                                  | 保護者 | ◎ |
|   |                                  | 児 童 | ◎ |

|   | 評価の観点                             | 評価  |   |
|---|-----------------------------------|-----|---|
| 3 | 児童は、友達の良さや違いを認め、支え合う仲間づくりができているか。 | 教 師 | ◎ |
|   |                                   | 保護者 | ◎ |
|   |                                   | 児 童 | ◎ |

|   | 評価の観点                       | 評価  |   |
|---|-----------------------------|-----|---|
| 4 | 児童は、下級生と上級生と良い人間関係ができていますか。 | 教 師 | ◎ |
|   |                             | 保護者 | ◎ |
|   |                             | 児 童 | ◎ |

|   | 評価の観点                             | 評価  |   |
|---|-----------------------------------|-----|---|
| 5 | 児童は、整理・整頓を心掛けたり、時間を守って行動したりしているか。 | 教 師 | ◎ |
|   |                                   | 保護者 | △ |
|   |                                   | 児 童 | ○ |



- 1： 今年も、6年生が吉海小学校の伝統である「朝の挨拶運動」を引き継ぎ、6月から実施しています。朝から元気の良い声が響き渡り、教職員も元気をもらっています。給食時の放送では、良い挨拶ができた児童を紹介しています。学級全員が呼ばれることを目標にしたり、チャンピオンに認定された友達を称賛したりと、各学級で挨拶に対する意識が高まっています。
- 2： 学校生活の様々な場面と道徳の学習内容とを結び付けながら、一人一人の人権感覚を養えるよう指導しています。しかし、無意識のうちに人を傷つける発言や行動をとってしまうことがあります。見逃しや聞き逃しが無いよう気を付けて見守り、指導をしています。気になることがあれば遠慮なくご相談ください。
- 3・4： 縦割り班活動の時間を楽しみにしている児童が多く、清掃にも遊びにも生き生きと取り組んでいる姿が見られます。メンバーの個性を受け入れながら活動できるよう、今後も仲間づくりの指導に力を注ぎたいと思います。
- 5： 全教職員が「落ち着いた環境で学校生活を送ることができるように」と意識統一し、学習道具や体操服などを整えて片付ける指導や各教室環境の定期点検を行っています。靴やトイレのスリッパの整頓についても、繰り返し指導しています。根気強く指導した結果、児童自ら意識できるようになってきました。予鈴による気持ちの切り換えができる児童も多く、日々の積み重ねの大切さを実感しています。

(3) 健康・体力の向上

|   | 評価の観点                 | 評価  |     |
|---|-----------------------|-----|-----|
|   |                       | 教 師 | 評 価 |
| 1 | 児童は、体力づくりに粘り強く取り組めたか。 | 教 師 | ○   |
|   |                       | 保護者 | ○   |
|   |                       | 児 童 | ◎   |

|   | 評価の観点                         | 評価  |     |
|---|-------------------------------|-----|-----|
|   |                               | 教 師 | 評 価 |
| 2 | 児童は「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いているか。 | 教 師 | △   |
|   |                               | 保護者 | ○   |
|   |                               | 児 童 | ○   |

|   | 評価の観点                        | 評価  |     |
|---|------------------------------|-----|-----|
|   |                              | 教 師 | 評 価 |
| 3 | 児童は、けがをしないよう安全に気を付けて生活しているか。 | 教 師 | ◎   |
|   |                              | 保護者 | ◎   |
|   |                              | 児 童 | ◎   |

|   | 評価の観点                            | 評価  |     |
|---|----------------------------------|-----|-----|
|   |                                  | 教 師 | 評 価 |
| 4 | 児童は、健康や栄養のことを考え、好き嫌いをせず食事をしているか。 | 教 師 | ◎   |
|   |                                  | 保護者 | ○   |
|   |                                  | 児 童 | ○   |



- 1： 1学期は、5月に運動会、6・7月に水泳の学習を実施したことにより、当初計画していた業間体育を行うことができませんでした。暑さの和らぐ10月より、業間体育を始める予定です。新体力テストの結果から課題が見られた「基本的な体の動き」を身に付けることを目的としています。さらに、校内持久走大会やみんなでジャンプ集会に向けて、練習に励みます。ご家庭でも、ぜひ、お子様と一緒に体を動かしてみてください。
- 2： 毎月の「早寝・早起き・朝ごはん・毎日復習頑張り週間」を、日頃の生活習慣を見直して改善する良い機会と捉えていただければ幸いです。バランスの良い朝食をとり、就寝・起床時刻が定まっている児童は、生き生きと学校生活を送っています。また、体調が整うと、学習面での成果も期待できます。
- 3： 廊下歩行は、自分や相手の安全を守るためのルールであることを指導しています。その意識付けにより、交通ルールの理解へとつなげていきたいと考えています。
- 4： 給食では、栄養教諭と学級担任が連携し、苦手な食材にも少しずつ挑戦できるよう取り組んでいます。ご家庭での偏食が気になる場合は、栄養教諭にご相談ください。

(4) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進

|   | 評価の観点                                 | 評価  |     |
|---|---------------------------------------|-----|-----|
|   |                                       | 教 師 | 評 価 |
| 1 | 学校は、感染症や熱中症の対策に努め、安全・安心な教育活動を実施しているか。 | 教 師 | ◎   |
|   |                                       | 保護者 | ◎   |
|   |                                       | 児 童 | △   |

|   | 評価の観点                    | 評価  |     |
|---|--------------------------|-----|-----|
|   |                          | 教 師 | 評 価 |
| 2 | 教職員は、児童が困ったときに相談に乗っているか。 | 教 師 | ◎   |
|   |                          | 保護者 | ◎   |
|   |                          | 児 童 | ◎   |

- 1： 運動会練習では、ミストシャワーや冷凍庫を活用した「冷凍タオル」での体の冷却、こまめな水分補給、経口補水液の常備、テントの設置など、熱中症対策に積極的に取り組みました。2学期も児童の体調管理に留意します。
- 2： 気になることがございましたら、今後も遠慮なくお声掛けください。

(5) 地域等との連携

|   | 評価の観点                        | 評価  |     |
|---|------------------------------|-----|-----|
|   |                              | 教 師 | 評 価 |
| 1 | 学校は、地域と連携した教育活動を積極的に実施しているか。 | 教 師 | ◎   |
|   |                              | 保護者 | ◎   |
|   |                              | 児 童 | △   |

- 1： いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。学校の教育活動は、地域と家庭と学校との3者が連携してこそ成り立ちます。今後とも、よろしくお願いいたします。



(6) 保護者の皆様からの学校教育に対するご意見やご感想

- ① 子供たちだけでなく、親の気持ちにも寄り添い、丁寧に教育をしていただけることを感謝しています。
- これからも、児童や保護者の皆様に寄り添うことを大切にしていきたいと思います。気になることがありましたら、遠慮なくお声掛けください。
- ② 児童一人一人に向き合い、子供たちが楽しく安心できる学校づくりに取り組んでいただき感謝しています。学校に行くのがとても楽しいようです。
- 全教職員で、一人も取り残すことのない教育を心掛けています。今後も、小規模校ならではの強みを生かした教育活動を行っていきます。
- ③ 先生が大好きなので、休み時間に「先生ともっとたくさん遊びたい!」と言っています。
- 登校後から下校までの間、休み時間も可能な限り児童と過ごすよう心掛けています。大変うれしいご意見をありがとうございます。
- ④ いつも児童一人一人に向き合い、子供たちが楽しく安心できる学校づくりに取り組んでいただき感謝しています。
- 見逃しや聞き逃しがないよう気を付けながら、児童を見守らせていただいています。今後も、ご家庭と学校が協力しながら児童を応援していくことができれば幸いです。
- ⑤ 進級し、授業時間や内容が増えて大変そうだなと思っていましたが、本人は楽しく真面目に取り組んでいてうれしいです。
- 吉海小学校では、楽しみながら課題を解決していくことで学力や人間性の向上を図る教育を意識しています。しかし、いろいろな思いを持ち帰る児童にとって、寄り添ってくださる保護者の皆様の存在こそが原動力であり、それに勝るものではありません。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。
- ⑥ 学習面で、苦手としている分野を報告してほしいです。難しくなっていくので心配です。また、テスト範囲を事前に教えていただけないでしょうか。
- 児童の学習に向き合ってくださいに、感謝の気持ちでいっぱいです。学習へのつまずきが目立つ際には、ご連絡させていただくようにします。テスト範囲につきましては、計画帳に記入いたしますのでご確認ください。早めに知りたい場合は、学級担任へご相談ください。
- ⑦ 教師による校内での言葉遣いや怒号を伴う指導について、気になることがあります。子供が委縮してしまっているのが現状です。子供たちがのびのびと過ごせるよう、ご配慮いただけたらと思います。
- 善悪の判断を誤ったり、友達の心や体を傷つけたりするような行動を見掛けた際には、厳しい指導を行うことがありますが、周囲の児童まで心が苦しくなるような指導はあってはなりません。学校が、児童にとって自分らしく輝くことができる場所であるよう、教職員一人一人が自分の姿を振り返ったり、互いに評価し合ったりする機会を設けるようにいたします。
- ⑧ 登下校時に、日傘を使用させてもよろしいでしょうか。
- 年々、日差しが強くなっているような気がします。お子様の熱中症を心配されていることでしょう。日傘を使用してもかまいません。ただ、頭上から降ってくる雨とは違い、斜めから差し込んでくる日差しを遮るには、技術が必要となります。ご家庭での練習を重ねた後に、使用するようにしましょう。折り畳みのものは扱いが難しい上、傘立てに立てられませんので、ご遠慮ください。